

科目名	教養演習
教員名	中川伸二
授業概要とねらい	<p>「シングル社会を考える」 単身世帯は今や3割を超え、20年度には人口の半数が単身者となるという予測すら語られています。人口減少社会への移行とともに、人口構成が大きく変わろうとしています。こうした現象をどうとらえればいいのか、シングルの増加は回避しなければならないリスクなのか、それとも新たな社会の可能性を示すものなのか。</p> <p>このゼミではシングル社会について、自由に柔軟にみなさんとともに考えていきたいと思ひます。</p>
望ましい水準	<p>ゼミ生全員ビッチに立つレギュラーです。ベンチ入りの選手はいません。そのためにも、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自ら目標を定め学習すること ○テキストに即して議論を構成すること ○目的に沿った調査実施を行うこと ○積極的にグループワークに関わり、グループがいかにかうまく動いていくのか、考え行動すること <p>成績評価は、以上のような点を中心に行ひます。</p>
授業計画	<p>基本的にゼミの運営はわたしを含めたゼミ参加者での話し合いによって決めていきます。</p> <p>高校までの勉強と大学での研究との違いについて理解し、さらに大学生として学ぶための基本的なルールやスキル、態度などを身につけることを重要な目的とします。大学の図書館の利用、資料検索の方法やプレゼンテーションソフトの活用、レポートや卒研の作成方法などのスキルを習得することも重要な目的とします。</p> <p>また集団活動である以上、ゼミのメンバー間のコミュニケーションや意見交換、グループ学習なども必要です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. アイスブレイキング 3. シングル社会についての基礎理解 4. シングル社会についての基礎理解 5. シングル社会についての基礎理解 6. テキスト輪読 7. テキスト輪読 8. レクリエーション 9. テキスト輪読 10. テキスト輪読 11. テキスト輪読 12. 個別テーマ探求 13. 個別テーマ探求 14. 個別テーマ探求 15. 振り返り
教材・教科書	<p>とりあえず、最近出たものとして、以下のものを挙げておきます。</p> <p>荒川 和久『超ソロ社会 「独身大国・日本」の衝撃』(PHP新書、2017年1月)</p>
参考図書	
参考URL	
授業以外の学習	<p>授業以外の学習 グループ単位での活動が増えると思うので、グループ単位での報告や打ち合わせ、事前学習などでゼミの時間以外にも、集まる機会が多くなります。</p>
成績評価の方法	<p>ゼミですから基本的に、出席、グループ活動の場合の共同作業への参加、担当する報告、レポートの作成が評価の柱となります。</p> <p>無断ないし正当な理由のない欠席に対しては厳しく対処します。欠席しなければならないような事情が生じた場合には必ず連絡すること。</p>
成績評価の基準	<p>成績評価の方法に準じますが、基本的に出席をして、与えられた課題をこなし、他のゼミ生からの苦情や異議がなければ大丈夫です。</p>
オフィスアワー	<p>授業開始時にお知らせします。</p>
留意点・注意事項	
その他	
ディプロマポリシー大区分1	幅広い教養
ディプロマポリシー小区分1	多角的・総合的思考(幅広い教養1)

科目名	教養演習
教員名	中川伸二
授業概要とねらい	<p>「シングル社会を考える」 単身世帯は今や3割を超え、20年度には人口の半数が単身者となるという予測すら語られています。人口減少社会への移行とともに、人口構成が大きく変わろうとしています。こうした現象をどうとらえればいいのか、シングルの増加は回避しなければならないリスクなのか、それとも新たな社会の可能性を示すものなのか。</p> <p>このゼミではシングル社会について、自由に柔軟にみなさんとともに考えていきたいと思ひます。</p>
望ましい水準	<p>ゼミ生全員ビッチに立つレギュラーです。ベンチ入りの選手はいません。そのためにも、</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自ら目標を定め学習すること ○テキストに即して議論を構成すること ○目的に沿った調査実施を行うこと ○積極的にグループワークに関わり、グループがいかにかうまく動いていくのか、考え行動すること <p>成績評価は、以上のような点を中心に行ひます。</p>
授業計画	<p>基本的にゼミの運営はわたしを含めたゼミ参加者での話し合いによって決めていきます。</p> <p>教養演習 では、 で選んだ個別テーマを中心に、個人（あるいはグループ）での学習を進めていきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション 2. アイスブレイキング 3. 個別テーマについての基礎学習 4. 個別テーマについての基礎学習 5. 個別テーマについての基礎学習 6. 中間発表 7. 中間発表 8. レクリエーション 9. 個別テーマについてのまとめ 10. 個別テーマについてのまとめ 11. 個別テーマについてのまとめ 12. 最終発表 13. 最終発表 14. 最終発表 15. 振り返り
教材・教科書	<p>とりあえず、最近出たものとして、以下のものを挙げておきます。</p> <p>荒川 和久『超ソロ社会 「独身大国・日本」の衝撃』（PHP新書、2017年1月）</p>
参考図書	
参考URL	
授業以外の学習	<p>授業以外の学習 グループ単位での活動が増えると思うので、グループ単位での報告や打ち合わせ、事前学習などでゼミの時間以外にも、集まる機会が多くなります。</p>
成績評価の方法	<p>ゼミですから基本的に、出席、グループ活動の場合の共同作業への参加、担当する報告、レポートの作成が評価の柱となります。</p> <p>無断ないし正当な理由のない欠席に対しては厳しく対処します。欠席しなければならないような事情が生じた場合には必ず連絡すること。</p>
成績評価の基準	<p>成績評価の方法に準じますが、基本的に出席をして、与えられた課題をこなし、他のゼミ生からの苦情や異議がなければ大丈夫です。</p>
オフィスアワー	<p>授業開始時にお知らせします。</p>
留意点・注意事項	
その他	
ディプロマポリシー大区分1	幅広い教養
ディプロマポリシー小区分1	多角的・総合的思考（幅広い教養1）